

2024 年 5 月 21 日

会 社 名 ソニーフィナンシャルグループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 兼 CEO 遠藤 俊英

2024年3月期の業績（日本会計基準）について

当社および当社の連結子会社であるソニー生命保険株式会社(以下「ソニー生命」)、ソニー損害保険株式会社(以下「ソニー損保」)、ソニー銀行株式会社(以下「ソニー銀行」)等の業績を含む日本会計基準に基づく、2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の業績についてお知らせいたします。

1. 連結決算値

	2023年3月期 (2022年4月1日～ 2023年3月31日) (FY2022)	2024年3月期 (2023年4月1日～ 2024年3月31日) (FY2023)	前年度比	
経常収益	2兆1,376億円	3兆4,503億円	+1兆3,126億円	+61.4%
経常利益	1,223億円	543億円	△680億円	△55.6%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,185億円	411億円	△773億円	△65.3%

2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の経常収益は、生命保険事業、損害保険事業および銀行事業において増加した結果、3兆4,503億円(前年度比61.4%増)となりました。経常利益は、銀行事業において増加したものの、生命保険事業および損害保険事業において減少した結果、543億円(同55.6%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の減少に加えて、前年度に計上したソニー生命の子会社における資金回収による利益や、ソニー生命における不動産売却にともなう利益の剥落により、411億円(同65.3%減)となりました。

事業別の経常収益および経常利益は、次のとおりです。

	FY2022	FY2023	前年度比	
経常収益	2兆1,376億円	3兆4,503億円	+1兆3,126億円	+61.4%
生命保険事業	1兆9,042億円	3兆1,811億円	+1兆2,769億円	+67.1%
損害保険事業	1,451億円	1,520億円	+68億円	+4.7%
銀行事業	793億円	1,056億円	+262億円	+33.0%
経常利益	1,223億円	543億円	△680億円	△55.6%
生命保険事業	941億円	251億円	△689億円	△73.3%
損害保険事業	99億円	64億円	△34億円	△34.9%
銀行事業	206億円	228億円	+22億円	+10.8%

(注) 上表の経常収益および経常利益の事業別内訳は、事業間の内部取引消去を行う前の金額です。

生命保険事業：経常収益は、特別勘定における運用益が増加したことにより、3兆1,811億円(前年度比67.1%増)となりました。経常利益は、利差損の発生に対して危険準備金を取り崩したものの、一般勘定における有価証券売却損益の悪化や、変額保険等の市況の変動にともなう損益の悪化*などにより、251億円(同73.3%減)となりました。

*変額保険等の市況の変動にともなう最低保証にかかる責任準備金の繰入額およびヘッジを目的としたデリバティブ取引の損益等の悪化

損害保険事業：経常収益は、主力の自動車保険を中心に正味収入保険料が順調に増加したことにより、1,520億円(前年度比4.7%増)となりました。経常利益は、交通量回復などに伴う損害率の上昇により、64億円(同34.9%減)となりました。

銀行事業：有価証券利息配当金や貸出金利息などの資金運用収益の増加により、経常収益は1,056億円(前年度比33.0%増)、経常利益は228億円(同10.8%増)となりました。

2. 主要業績

(1) グループ連結

	23. 3 末	24. 3 末
グループ連結 ESR	約 220%	約 200%

(注) グループ連結ESRは、大局的な経営判断に役立てることを目的に欧州ソルベンシーⅡやICSの計算方法を参考に算出しています。一部で簡易的な計算方法を採用しており、計算プロセスおよび結果の妥当性に関しては、第三者の検証等は受けておりません。

グループ連結ESRとは、グループのリスク量に対する資本充実度を示したものであり、当社グループとしてERMにおける健全性確保と資本効率の観点から当面目指す水準は165%～235%としています。

(2) ソニー生命(単体)

	23. 3 末	24. 3 末	前年度末比
保有契約高	611,059億円	665,861億円	+9.0%
保有契約年換算保険料	11,144億円	12,065億円	+8.3%

	FY2022	FY2023	前年度比
新契約高	83,835億円	100,564億円	+20.0%
新契約年換算保険料	1,285億円	1,605億円	+24.9%

	23. 3 末	24. 3 末	前年度末比
ライフプランナー数	5,402名	5,516名	+114名

	23. 3 末	24. 3 末	前年度末比
経済価値ベースの資本	21,268億円	20,139億円	△1,128億円
経済価値ベースのリスク量	9,797億円	10,771億円	+974億円
ESR	217%	187%	△30pt

- (注) 1. 保有契約高、保有契約年換算保険料、新契約高、新契約年換算保険料は、個人保険と個人年金保険の合計です。
2. ライフプランナー数は、ソニー生命の連結子会社であるソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社が運営する「保険製作所」の人員を含みます。
3. 経済価値ベースの資本とは、経済価値ベースのEVとフリクショナル・コストの合計です。
4. 経済価値ベースのリスク量とは、ソニー生命が保有する各種リスク(保険リスク、市場関連リスクなど)を、市場整合的な方法で総合的に評価したリスク総量です。
5. 経済価値ベースのリスク量の測定においては、1年VaR99.5%水準とし、内部モデルを採用しています。
6. ESRは、経済価値ベースのリスク量に対する資本の比率です。

ソニー生命は本日、「2023年度決算(案)のお知らせ」ならびに「2024年3月末経済価値ベースのEVの開示」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー生命ホームページURL：https://www.sonymlife.co.jp/company/news/2024/files/240521_kessann-an.pdf
https://www.sonymlife.co.jp/company/news/2024/files/240521_hosoku.pdf

経済価値ベースのEV：https://www.sonymlife.co.jp/company/news/2024/files/240521_ev-japanese.pdf

(3) ソニー損保

	FY2022	FY2023	前年度比
元受正味保険料	1,465億円	1,547億円	+5.6%
E.I損害率	63.0%	67.9%	+4.9pt
正味事業費率	26.4%	26.5%	+0.1pt

(注) 1. E.I. 損害率＝(正味支払保険金＋支払備金繰入額＋損害調査費)÷既経過保険料[除く地震保険、自賠責保険]

2. 正味事業費率＝保険引受に係る事業費÷正味収入保険料

ソニー損保は本日、「2024年3月期 決算概要について」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー損保ホームページURL：<https://from.sonysonpo.co.jp/topics/news/2024/05/20240521.html>

(4) ソニー銀行(単体)

	23. 3 末	24. 3 末	前年度末比
住宅ローン残高	29,925億円	34,463億円	+4,537億円
外貨預金残高	5,011億円	6,147億円	+1,135億円

ソニー銀行は本日、「2024年3月期 決算の概要〔日本基準〕(非連結)」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー銀行ホームページURL：https://sonybank.net/pdf/SB_FY2023.pdf

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	696,193	824,905
コールローン及び買入手形	60,300	88,909
買入金銭債権	19,727	12,669
金銭の信託	58,712	63,285
有価証券	15,413,310	16,801,560
貸出金	3,222,226	3,682,002
有形固定資産	104,633	102,649
土地	56,428	56,428
建物	25,885	25,561
リース資産	19,523	18,591
建設仮勘定	14	33
その他の有形固定資産	2,781	2,034
無形固定資産	68,488	67,772
ソフトウェア	65,408	64,888
のれん	3,037	2,857
リース資産	2	2
その他の無形固定資産	40	25
再保険貸	2,382	2,476
外国為替	6,315	2,327
その他資産	216,565	270,279
退職給付に係る資産	7,142	9,836
繰延税金資産	145,424	156,755
貸倒引当金	△1,660	△1,669
資産の部合計	20,019,761	22,083,761
負債の部		
保険契約準備金	13,446,823	15,072,758
支払備金	98,739	111,180
責任準備金	13,344,833	14,958,281
契約者配当準備金	3,251	3,296
代理店借	2,731	3,464
再保険借	4,778	4,976
預金	3,306,981	3,845,606
コールマネー及び売渡手形	264,637	209,410
売現先勘定	791,777	938,854
債券貸借取引受入担保金	765,874	566,039
借入金	408,039	467,716
外国為替	1,401	1,781
社債	60,000	70,000
その他負債	216,546	195,519
賞与引当金	5,384	5,461
退職給付に係る負債	36,268	38,402
特別法上の準備金	63,562	67,622
価格変動準備金	63,562	67,622
持分法適用に伴う負債	—	2,139
負債の部合計	19,374,806	21,489,753

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,029	20,029
資本剰余金	191,259	191,259
利益剰余金	461,805	452,945
株主資本合計	673,094	664,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△32,027	△70,773
繰延ヘッジ損益	321	286
土地再評価差額金	△2,720	△2,720
退職給付に係る調整累計額	2,429	2,981
その他の包括利益累計額合計	△31,997	△70,226
非支配株主持分	3,858	—
純資産の部合計	644,955	594,008
負債及び純資産の部合計	20,019,761	22,083,761

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日)
経常収益	2,137,696	3,450,300
生命保険事業	1,900,978	3,177,936
保険料等収入	1,471,912	1,742,430
保険料	1,464,765	1,733,823
再保険収入	7,146	8,606
資産運用収益	368,142	1,375,590
利息及び配当金等収入	227,426	229,540
金銭の信託運用益	0	0
売買目的有価証券運用益	642	2,388
有価証券売却益	7,006	17,290
有価証券償還益	12	3
金融派生商品収益	5,088	—
為替差益	97,877	169,875
その他運用収益	74	1,626
特別勘定資産運用益	30,014	954,865
その他経常収益	60,923	59,915
損害保険事業	145,188	152,082
保険引受収益	143,866	150,670
正味収入保険料	143,760	150,540
積立保険料等運用益	106	129
資産運用収益	1,264	1,363
利息及び配当金収入	1,371	1,480
有価証券売却益	—	12
積立保険料等運用益振替	△106	△129
その他経常収益	57	48
銀行事業	79,017	105,288
資金運用収益	53,775	77,895
貸出金利息	26,942	31,419
有価証券利息配当金	23,661	38,420
コールローン利息及び買入手形利息	24	29
預け金利息	146	50
金利スワップ受入利息	2,928	7,918
その他の受入利息	72	56
役務取引等収益	18,775	22,015
その他業務収益	4,436	1,783
外国為替売買益	3,109	1,662
その他の業務収益	1,326	120
その他経常収益	2,030	3,593
その他	12,510	14,993
その他経常収益	12,510	14,993

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日)
経常費用	2,015,325	3,395,941
生命保険事業	1,809,876	3,155,749
保険金等支払金	911,723	1,054,636
保険金	130,829	134,384
年金	18,822	19,836
給付金	238,363	231,612
解約返戻金	503,425	652,696
その他返戻金	12,256	9,049
再保険料	8,027	7,055
責任準備金等繰入額	626,892	1,612,051
支払備金繰入額	2,374	7,736
責任準備金繰入額	624,518	1,604,314
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	24,602	221,902
支払利息	17,756	41,467
有価証券売却損	1,994	44,650
有価証券評価損	604	1,817
有価証券償還損	0	19
金融派生商品費用	—	128,182
貸倒引当金繰入額	15	48
賃貸用不動産等減価償却費	1,109	1,040
その他運用費用	3,120	4,678
事業費	169,250	182,182
その他経常費用	77,407	84,977
損害保険事業	133,884	144,231
保険引受費用	98,313	106,662
正味支払保険金	73,419	81,339
損害調査費	10,086	10,421
諸手数料及び集金費	1,174	1,061
支払備金繰入額	2,183	4,704
責任準備金繰入額	11,449	9,133
その他保険引受費用	0	0
資産運用費用	0	0
その他運用費用	0	0
営業費及び一般管理費	35,558	37,554
その他経常費用	12	14

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
銀行事業	56,475	80,568
資金調達費用	10,769	29,565
預金利息	8,523	23,909
コールマネー利息及び売渡手形利息	214	299
売現先利息	1,937	5,254
債券貸借取引支払利息	0	—
借入金利息	0	0
社債利息	15	6
その他の支払利息	78	95
役務取引等費用	13,679	16,667
その他業務費用	4,506	2,080
営業経費	27,045	31,768
その他経常費用	474	486
その他	15,088	15,391
その他経常費用	15,088	15,391
経常利益	122,370	54,358
特別利益	50,055	13,502
国庫補助金	173	134
固定資産等処分益	27,789	—
関係会社株式売却益	—	13,367
在外子会社における資金回収による利益	22,093	—
特別損失	4,837	4,716
固定資産等処分損	508	179
減損損失	58	92
特別法上の準備金繰入額	3,882	4,059
価格変動準備金繰入額	3,882	4,059
不動産圧縮損	—	38
その他特別損失	387	346
契約者配当準備金繰入額	1,550	2,452
税金等調整前当期純利益	166,037	60,691
法人税及び住民税等	51,654	15,179
法人税等調整額	△4,511	3,846
法人税等合計	47,142	19,025
当期純利益	118,895	41,665
非支配株主に帰属する当期純利益	369	489
親会社株主に帰属する当期純利益	118,525	41,176

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	118,895	41,665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83,262	△38,745
繰延ヘッジ損益	206	△34
退職給付に係る調整額	1,363	554
その他の包括利益合計	△81,692	△38,225
包括利益	37,202	3,440
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	36,830	2,950
非支配株主に係る包括利益	372	489

(3) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

特定子会社の異動には該当していませんが、当社の連結子会社であったソニーペイメントサービス株式会社の株式を一部譲渡及び株式交換を実施したため、当連結会計年度より、ソニーペイメントサービス株式会社及びETCソリューションズ株式会社は連結の範囲から除外し、同2社及びビー・エックス・ジェイ・エー・ワン・ホールディング株式会社を持分法の適用範囲に含めております。

特定子会社の異動には該当していませんが、当連結会計年度より、当社の連結子会社であったSmartLink Network Hong Kong Limitedは登記抹消が完了したため、連結の範囲から除外しております。

(追加情報)

(危険準備金の取崩し)

ソニー生命において、保険業法施行規則第69条及び金融庁長官が定める積立て及び取崩しに関する基準(平成10年大蔵省告示第231号)第6条第2項に基づき、利差損のてん補に充てるため、責任準備金のうち危険準備金について、当連結会計年度に31,021百万円を取り崩しております。

(固定資産等処分益)

前連結会計年度における固定資産等処分益は、ソニー生命における土地及び建物の譲渡によるものであります。

(在外子会社における資金回収による利益)

前連結会計年度において、ソニー生命の完全子会社であったSA Reinsurance Ltd. (2023年3月清算終了)において未承認で送金された資産の回収による影響を、特別利益に計上しております。

当社の連結業績*は、日本の会計基準に準拠して作成しており、その会計基準は、当社の親会社であるソニーグループ株式会社が開示する連結業績の準拠する国際財務報告基準とは異なります。

※ 当社の連結業績に含まれる対象会社は以下のとおりです。

連 結 : ソニーフィナンシャルグループ株式会社
ソニー生命保険株式会社
ソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社
ソニー損害保険株式会社
ソニー銀行株式会社
ソニー・ライフケア株式会社
ライフケアデザイン株式会社
プラウドライフ株式会社
ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社
SFV・GB投資事業有限責任組合
持分法適用 : ビー・エックス・ジェイ・エー・ワン・ホールディング株式会社*
ソニーペイメントサービス株式会社*
ETCソリューションズ株式会社*

*当社の連結子会社であったソニーペイメントサービス株式会社の株式を一部譲渡及び株式交換を実施したため、2024年3月期第4四半期連結会計期間より、ソニーペイメントサービス株式会社及びETCソリューションズ株式会社は連結の範囲から除外し、同2社及びビー・エックス・ジェイ・エー・ワン・ホールディング株式会社を持分法の適用範囲に含めております。

(注) SA Reinsurance Ltd. は清算終了したため、2023年3月期第4四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。
SmartLink Network Hong Kong Limitedは登記抹消が完了したため、2024年3月期第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

注記

1. 本資料掲載情報は、特に記載のない限り、数値は表示単位未満は切捨て、比率や増減率は四捨五入で表示しております。また、増減率が1,000%を超える場合や比較対象の一方もしくは両方がマイナスの場合は「－」表示しております。
2. 「ライフプランナー」はソニー生命の登録商標です。
3. 本資料は、公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

【参考情報】

当社の親会社であるソニーグループ株式会社は、国際財務報告基準による用語、様式および作成方法に基づいた連結決算開示を行っております。

その中で当社グループを含むソニーグループの金融分野にかかる国際財務報告基準に基づく財務情報が開示されておりますので、あわせてご覧ください。

ソニーグループホームページURL : <https://www.sony.com/ja/SonyInfo/IR/library/presen/er/archive.html>

以上

(お問い合わせ先)

ソニーフィナンシャルグループ株式会社 上場準備室

電話 (03) 5290-6500 (代表)

E-mail : sfgi-press@sony.com

(ソニーフィナンシャルグループ株式会社のホームページ)

<https://www.sonyfg.co.jp/>